

## コミュニケーションワークショップ

「空気を  
探る」

2017年より始まった鳥丸ストロークロックの「まほろばの景」シリーズ、その始まりの創作に関わり、欠かせない存在となったのが仙台発の気鋭の劇団「短距離男道ミサイル」の俳優・小濱昭博。

今回、彼のワークショップでは、創作現場でのコミュニケーションの課題や違和感に向き合っている俳優経験者を対象に、そのコミュニケーションの技の一端を様々なワークを通して、参加者が実際に試しながら体感してもらいます。

2018年12月21日(金) 18:00~21:00

広島市東区民文化センター 2階 ロビーギャラリー

〒732-0055 広島市東区東蟹屋町10-31 TEL 082-264-5551

## 【内容】「クリエーションの空気を探る」

劇作家、演出家、俳優、それぞれの領分をどのように設計するかについて、様々な団体や人間関係の中、いろいろな可能性があります。稽古に参加している一人一人が立場を明確にしながら、豊かな創作現場を目指して、以下のようなことをキーワードに、様々なワークを試していきます。

《ワーク例》「役割でない、自分の責任で、立つ、動く、はなす」「自分の感覚がどこに向いているかを自覚する」「他者と関係性を結ぶ、そこから行動を生む」「コミュニケーションエラーを分析する」

こはま あきひろ  
講師 小濱昭博 [劇団 短距離男道ミサイル / チェルノゼム]

1983年宮城県仙台市生まれ。俳優 / 演出家。

宮城教育大学在学中から演劇をはじめ、震災後に立ち上がった「劇団 短距離男道ミサイル」に2012年に所属。以降同劇団の看板俳優として活躍。自身が演出をするユニット「チェルノゼム」での創作も精力的に行う。

仙台を拠点にしながらも、東京、京都、兵庫をはじめ、フランス、チュニジア、香港など活躍の場は国内にとどまらない。息づかい、身体造形から構築される変幻自在な人間像は老若男女問わず多くの観客を魅了する。また、様々な現場で培われた創作現場の空気を与える影響についての評価が高い。

仙台の演劇の創造環境整備と若手の育成にも力を注ぐ。近年俳優としての経験を活かし、県内外で年間20本以上の「演劇とコミュニケーションについて」のWSを行っている。

■ 参加条件 過去に1回でも、俳優として舞台に立ったことがある方

■ 参加費 3,000円 ■ 定員 先着15名

■ 申込み・お問合せ (電話・E-MAIL・HPでお申込みください。)

・舞台芸術制作室 無色透明 E-MAIL: a.p.musyokutoumei@gmail.com

・東区民文化センター TEL: 082-264-5551 (休館日: 祝日を除く月曜、12/29~1/3)

HP: [東区民文化センター](#) で検索

主催: 鳥丸ストロークロック 舞台芸術制作室 無色透明 広島市東区民文化センター

後援: 広島市教育委員会 中国新聞社 中国放送 広島テレビ テレビ新広島 広島エフエム放送

ちゅピCOM ひろしま FMちゅーピー 76.6MHz

東区民文化センター  
舞台芸術促進事業  
この街での文化活動を応援しています

鳥丸ストロークロックと祭  
祝祝日

2019年

1月18日[金]19:30・19日[土]19:30・20日[日]13:00

受付開始45分前・開場30分前 未就学児童の入場はご遠慮いただきます 演出の都合上、開演後は入場をお待ちいただく場合がございます

広島市東区民文化センター ホール

広島県広島市東区東蟹屋町10-31

JR広島駅新幹線口より徒歩東へ約900メートル 東区役所/区民文化センター前バス停下車道路向かい 愛宕町バス停下車400メートル

料金 一般 前売2,800円、当日3,300円 / 25歳以下 前売2,000円、当日2,500円  
高校生以下 前売・当日共1,000円チケット予約開始日  
2018年11月24日(土)10:00~